

◆施設カルテ：「施設基本情報シート」各項目の説明

施設コード	施設を特定・管理するための番号	施設群 / 利用用途別分類	「公共建築物施設群別マネジメント方針」において、施設を16の種類ごと(16施設群)、52の使い方ごと(利用用途別)に分類したものの	
施設名	施設の名称	利用圏域別分類	施設で提供する行政サービス等の対象エリア(範囲)の分類	
所在地	施設の所在地	施設の運営形態	施設での業務の運営方法(直営、指定管理等)	
開設年月日	施設を開設した年月日	指定管理者	運営形態が「指定管理者」の場合の指定管理者名	
財産区分	公用財産：市が事務等を行うため直接使用する財産 公共用財産：市民が一般的に共同使用する財産	指定管理期間	指定管理者の契約期間	
国の根拠法令	施設の設置根拠となっている国の法令名称	市の設置条例	市が施設設置のために定めた条例名称	
施設概要 (設置の経緯や背景、施設の特徴)	施設の設置経緯など	防災情報	災害危険区域等	施設の位置が「土砂災害警戒区域」や「津波浸水エリア」等の指定地内であるかどうかの情報
主な利用者	施設の主な使用者、利用者		浸水エリアの場合の浸水深	施設の位置が洪水や津波の浸水エリアである場合の「浸水の深さ」
土地 情報	土地面積		災害拠点施設の指定の有無	施設が「静岡市地域防災計画」の一次避難地などに位置付けられている場合の指定状況
	うち市有面積		受入避難者数	施設が「静岡市地域防災計画」の避難所に位置付けられている場合の、収容可能な人数
	うち借地面積	施設使用料・負担金	施設の使用料金等による収入	
報	用途地域	貸付料・目的外使用料	施設の貸付等による使用料金などの収入	
	駐車場の設置状況	その他収入	上記以外の収入	
建物 情報	総延床面積	施設のコスト	施設に係る「光熱水費」、「土地・建物の使用量、賃借料」、「施設・設備管理委託料」、「その他備品購入費、需用費、建物保険料など」を計上	
	階数 (主たる建物)	事業のコスト	イベントなどの事業運営に係る「事業委託費」、「事業物件費」などを計上	
	構造 (主たる建物)	人に係るコスト	施設に常勤する職員や施設の維持管理に係る「職員の人件費」を計上	
	建築年 (主たる建物)	指定管理料	「指定管理者」の費用を計上	
建物所有状況	建物の所有者属性(市、国、県、民間など)	純コスト	上記の「支出合計」から「収入合計」を引いた差分	
報	貸付面積	減価償却相当額	施設の耐用年数を60年とした場合における、「再建築価格」と「維持・解体コスト」を計上	
	耐震対応 (主たる建物)			
	未利用スペース			
利用情報	施設における利用者数や開館日数等の情報			

◆施設カルテ：「施設評価シート」各項目の説明

施設コード	施設を特定・管理するための番号	
一次評価 グループング	A、B、C、Dの4段階評価 ※施設の建物評価(ハード面)と、利用状況評価・財務評価(ソフト面)のバランスにより判定	A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある
建物評価の評価値 (偏差値)	類似施設のハード面の状況と比較して、当該施設を相対的(偏差値)に評価	【築年数】 築年数(経過年数)が小さいほど、品質としては評価が高い 【耐震対応】 耐震対応面積比が高いほど、評価は高い 【未利用スペース面積の割合】 未利用面積割合が少ないほど、評価は高い 【劣化度数】 劣化指摘件数が少ないほど、品質としては評価が高い 【クレーム数】 クレームの頻度が少ないほど、評価は高い
利用状況評価・ 財務評価の評価値 (偏差値)	類似施設のソフト面の状況と比較して、当該施設を相対的(偏差値)に評価	【定員充足率(定員枠に対する実人員)】 【入居率(入居可能戸数に対する入居戸数)】 【稼働率(駐車可能台数に対する利用台数)】 【日あたり貸出冊数】 数値が大きいほど、評価は高い 【利用率(貸部屋の利用可能コマ数に対する利用コマ数)】 数値が高いほど、評価は高い 【利用あたり面積(生徒数、職員数など)】 数値が小さいほど、床面積を有効利用しているため評価は高い 【各評価コスト】 数値が平均値より小さいほど、経費が少ないため評価が高い
レーダー チャート	・評価項目ごとに、平均値に対する当該施設における数値をレーダーチャート(クモの巣状のグラフ)に表示。 ・当該施設における評価項目のバランス、強み、弱みを判断することができます。	
ポート フォリオ	・一次評価グループングの結果(A、B、C、D評価)をグラフに表示。 ・「建物評価」と「利用状況・財務状況評価」の数値(偏差値)に応じて類似施設をプロット。当該施設は青で表示。 ・当該施設におけるハード面、ソフト面での強み、弱みを判断することができます。	